

## ミニガイド報告

記 T

### ○ 森のフシギさがし

1. 日時：2023. 3. 12（日） 10:00～12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 1名 子供 2名 対象者：4歳以上
4. ねらい：春のきざしが感じられる森を散策しながら、生き物に目を向け観察する。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～散策路⑦～貯水池沿い～ホタル池周辺
6. 活動内容：いろいろな生き物の春に向かう活動に気づき、様々な不思議を見つける。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム ベランダ センター前 散策路⑦ 東屋 休憩 貯水池 ホタル池周辺 12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介の後、活動の流れを説明。</li> <li>・ワークシートと双眼鏡、虫めがねを配布。</li> <li>・餌を啄むヤマガラを観察。</li> <li>・サンシュユの開花や池のニホンアカガエルの卵塊。</li> <li>・アラカシの冬芽の観察：双眼鏡の上下を逆にして虫めがねとして活用。</li> <li>・丸いきのこの胞子を飛ばす。胞子で仲間を増やす。</li> <li>・マンリョウ：センリョウよりたくさん実が付くことから名前が付いた。</li> <li>・サンシュユの観察：早春、葉が展開する前に開花。 ・池：何の卵塊だろう。</li> <li>・ヒラドツツジの植栽場所に生える実生の種の運ばれ方：アラカシ、ヤブニッケイ</li> <li>・ウスタビガの繭を触ってみると硬く、上下に穴が開いている。</li> <li>・苔を1本観察しよう。たくさん集まって支えあっている。排水溝の苔の観察。</li> <li>・ヒイラギ 柎（漢字クイズ：椿、榎、楸ひさぎ） 葉の鋸歯の形</li> <li>・コナラの材の年輪を数える。</li> <li>・ヤマモモの根：樹皮に覆われて呼吸しているので、土をかぶせない。</li> <li>・モグラ塚：たくさん連なったようになっている。</li> <li>・マンリョウの実のクイズ ・だれの巣穴：コゲラ</li> <li>・ネズの葉の香り ・テングチョウやウグイスのさえずり。</li> <li>・水鳥の観察 キンクロハジロなどの写真提示</li> <li>・コシダ：胞子で仲間をふやす。 ・ヤマコウバシ：落ちない葉（受験のお守り）</li> <li>・ニホンアカガエルなどの卵塊 成体の写真資料提示</li> <li>・オオバヤシャブシ：ねばねばする雄花・雌花・葉芽</li> <li>・アンケート依頼 解散</li> </ul>

--	--

7. ふりかえり

- ・ヒサカキの花芽がほころびはじめ、においが漂っていた。また、スマレの花も綺麗だった。
- ・ウグイスの囀りとともにテングチョウやキタキチョウなど春の息吹を一段と感ずることができた。

8. リーダーの感想

- ・早春の花の開花や、ニホンアカガエルの孵化(沢山のオタマジャクシ)を観察できて嬉しかった。
- ・ワークシートには写真とともに生き物の名前も書いて、より自然に親しんでもらえるようにした。

9. その他(資材・配慮など)

資材：双眼鏡、虫メガネ、ビニル袋、ワークシート、鉛筆、写真資料、救急袋、アンケート等。